



# 「ほっとルーム」だより

第187号 令和6年3月1日発行  
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会  
( 子どもみらい課内 TEL 33-5618 )

## 新しい学年に希望を持たせましょう

卒業式や修了式が終わると、新しい学年への進級も間近です。  
この一年間の子どもさんの頑張りや成長を振り返ると同時に、  
新しい学年で頑張りたいこと等の目標を、親子で話題にして  
みてはどうでしょうか。

また、「早寝」「早起き」「朝ごはん」は、  
小学校生活が充実するための大事な要素です。  
健やかな生活リズムを作りましょう。



## 親が望む子どもになってもらうのではなく 子どもが望む親になつてあげる。

「子どもをあんな子にしたい」「こんな風に育てたい」と思う前に、子どもの  
思いと親の願いが食い違っていないか、考えてみてはどうでしょうか。

親は積極的に子どもと良い関わり合いを持ち、一人ひとりの子どもに対して

- ① 子どもは今、何を考えているか
- ② 子どもは今、何に興味を持っているか
- ③ 子どもは今、どんなことを求めているか

といった子どもの思いを知り、子どもが望む親になりたいものですね。

## 親は、わが子を一生受け持つ先生です。

「子は親の鏡、親は子の鏡」「子は、親の姿を演ずる名優である」ともいわれます。  
言葉で教えるより、親の姿を通して見習わせていきましょう。

～ほっとルーム～  
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、  
いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124

### 3回目の長子家庭訪問が終わりました

今年度も学期ごとに、1年生長子家庭の訪問をさせていただきました。一年を通して、子どもさんの成長や保護者の皆様の頑張りを聴かせていただきながら、我々支援員も子どもさんの成長を嬉しく思ったところです。突然の訪問にも関わらず、快くお話を聴かせてくださり、ありがとうございました。

今後も、近くに立ち寄った際にはお声かけさせていただくこともあります。その際はぜひまたお話をお聞かせください。

### 家庭教育支援事業の説明を行いました

「ほっとルーム」では、来年度小学校に入学する子どもさんを持つ保護者の皆様に、家庭教育支援事業の説明と支援員の紹介をしました。入学に向けて各家庭で、いろいろと準備を進めていらっしゃることでしょう。子どもさんのやる気や頑張りを認め、小学校入学がお子様にとって楽しみになるように後押ししましょう。

### 羽島保育園で「ほっとルーム」の出前サロン 「おあしす」を開設しました

2月21日(水)、羽島保育園で「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」を開設しました。今回は、3人の保護者の皆さんが参加されました。

子育ては、夢や期待や希望をいなく反面、何らかの悩みや不安が付きまとうものです。保護者の皆様は、お互いに想い語り合いながら情報を共有されていました。

参加された保護者の皆さんが快くお話をして下さり、保護者同士の交流の場になったことを私たち支援員は嬉しく思うことでした。

#### 子育て アドバイス

成績がよければ、

その子がどんなシグナルを出していても

見過ごされやすいものです。

「まあ成績がいいんだから」とか

「いい学校へ入れればいいんじゃない」と考え、

成績を見て子どもを見ていないのです。

「成績の魔力」というものが、

子どもを見る大人の目を曇らせる色眼鏡となるのです。

どうしてシグナルを見落としたか、

またはどうしてシグナルには見えなかったのか？

私たちは子どもが引き起こす悲劇から

深く学ぶことが必要だと思います。



広木 克行著 「親と子の絆を深め合う道程」より

#### 県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら